

## 8 用語集

- インターフェロン(注射薬)**  
抗ウイルス効果を有する生理活性物質であり、体内で生成されるもの
- ペグインターフェロン(注射薬)**  
従来のインターフェロンにポリエチレングリコール(PEG)という物質を結合させることによりインターフェロンを血中に長く留まらせ、これまで週3～7回の投与が必要であったインターフェロンを週1回の投与で済むよう改良されたもの
- リバビリン(内服薬)**  
インターフェロンと併用することによりインターフェロンのウイルス排除効果を増強させる薬剤
- テラプレビル(内服薬)**  
ウイルスの増殖(複製)を抑制する薬剤
- シメプレビル(内服薬)**  
ウイルスの増殖(複製)を抑制する薬剤
- 核酸アナログ製剤(内服薬)**  
ウイルス増殖のための過程等を阻止することによって、ウイルスの増殖を抑制する薬剤
- 山口県肝炎対策協議会**  
山口県における肝炎診療の充実や、肝炎の早期発見・早期治療の促進のための総合的な肝炎対策を推進するために設置された機関
- 山口県肝疾患診療連携拠点病院**  
肝疾患や県内の専門医療機関に関する情報の収集・提供、医療従事者や地域住民を対象とした研修や講習会の開催、相談支援等を実施する医療機関
- 肝疾患センター 肝疾患相談支援室**  
肝疾患に関する医療情報の提供、相談支援を行う(山口大学医学部附属病院内に設置)
- 山口県肝疾患専門医療機関**  
インターフェロンなどの抗ウイルス療法や、肝がんの高危険群の同定と早期診断等、肝疾患に関する専門的な知識をもつ医師による診断と治療方針の決定を行う医療機関
- 肝疾患センター**  
肝疾患診療連携拠点病院事業の一環として、肝疾患の診察・治療のために、医師・看護師・薬剤師、さらに山口県内の医療機関等が互いに連絡しあう組織として山口大学医学部附属病院内に立ち上げられた組織
- 肝炎パスポート**  
日々の検査を記録し、長期間にわたる経過が一目でわかるもの  
患者さんと専門医療機関やかかりつけ医をつなぐもので、診療の手助けとなり、治療に役立つ(山口大学医学部附属病院監修)
- 身体障害者手帳**  
平成22年4月より身体障害者手帳の交付対象に肝臓機能障害が追加  
身体障害者福祉法の別表に掲げる障害に該当すると認定された方に対し交付され、手帳の交付により各種福祉サービスや運賃割引、税金の減免などを受けることができる
- 肝臓週間**  
肝臓や肝疾患について正しい知識を身につけ、感染予防の重要性を知ってもらうための週間  
平成24年度より毎年7月28日を世界肝炎デーに合わせ日本肝炎デーとして国が制定したことから、この日を含む月曜日から日曜日までの1週間を「肝臓週間」と定めた



平成24年12月 初版第一刷発行

平成26年 3月 第二版第一刷発行

監 修 山口県肝疾患診療連携拠点病院  
(山口大学医学部附属病院 肝疾患センター)

発行元 山口県 健康福祉部 健康増進課  
〒753-8501  
山口県山口市滝町1番1号  
電話 083-933-2950

このハンドブックは、肝炎の病態、治療方法、肝炎に関する制度等の情報を広く掲載し、肝炎ウイルス検査で陽性となった方が適時適切な治療を受診することができるよう作成しました。

また、山口大学医学部附属病院監修の肝炎パスポート（治療内容や治療経過等の記録ができるもの）と併用することにより、かかりつけ医と専門医療機関との連携等に役立てることができます。